

Rotary



KUZUU

例会日 毎週火曜日
 例会場 榊足利銀行葛生支店 2F
 栃木県佐野市葛生東
 1-12-11
 TEL 0283(85)4451

ROTARY CLUB NEWS

2016～2017RI

会長テーマ

「人類に奉仕するロータリー」 ジョンF・ジャーム

葛生 RC 会長テーマ

「奉仕の精神の徹底と地域(社会)との融和」 駒形忠晴

副会長 片柳克敏 幹事 中野勇夫 副幹事 篠崎三智雄

2016～2017 第 2680 回 28.8.30 例会場 於：(株)足利銀行 2F PM 12：30～

葛生RC ホームページアドレス <http://www.kuzuurc.com/> メールアドレス kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会 長 挨 拶

鉾山の町葛生、鉾山の都と書いて「鉾都葛生」と言われ久しいですが、東北秋田県に秋田大学鉾山学部という学部がありました。現在の石灰会社、セメント会社や砕石会社に勤務する社員の方達の中にこの学部出身の人たちが何人か？おられます。平成10年に鉾山学部から「工学資源学部」と学部名を替えました。ところが、同26年度から「理工学部」と変更され、資源や鉾山という文字が秋田大学から消えました。

秋田県には、昔金や銀や銅などの資源が採取できる約十六鉾山がありました。太平洋側の岩手県には、約六鉾山がありこれに比べると如何に多いか？と言うのがわかります。江戸時代やそれ以前から採掘していた阿仁鉾山（あにこうざん）は、1716年（享保元年）には、銅生産日本一となり、当時長崎出島の輸出銅の主要部分を占めた、とも言われています。また、足尾鉾山で有名な古河市兵衛が1885年（明治18年）に明治政府から払い下げられています。

秋田県鹿角郡（かづのぐん）小坂町にあった小坂鉾山も金や銀の鉾山として有名な鉾山です。興味深いのは人を集めるために、山の中にアパート、劇場、病院や鉄道等の近代的なインフラ整備を進めていたことです。1910年（明治43年）には、芝居小屋の康楽館が竣工されています。和洋折衷の木造の芝居小屋であり、栈敷きや花道、回舞台など日本の伝統色も取り入れています。事務所と合わせて国の重要文化財に指定にも認定されています。現在も小坂まちづくり株式会社が運営をし、市川猿之助、坂東巳之助などを呼んで歌舞伎の公演などを行なっているようです。そんな秋田県の中で鉾山の歴史的な流れがあって鉾山学部という学部が秋田大学に設立されたのかもしれませんが。



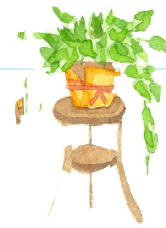
最近、南鳥島沖 排他的経済水域 (EEZ) 内海底 5500m にコバルトなど有用金属を高濃度で含む「マンガンジュール」と呼ばれる岩石が発見され、その面積がほぼ九州の広さに匹敵？ する、ということが最近 わかったようです。その他にも 日本の領海内では、いろいろなレアメタルが発見されてきているようです。尖閣諸島や竹島で中国や韓国と領土に関して問題となっているのは、こういった資源問題があるからというのをご存知だと思います。

日本の領土面積は、世界 61 位ですが、領海、排他的経済水域を合わせた面積は、約 37 万km²で 世界第 6 位の国になります。レアメタルの他にもメタンハイドレートがあり、国内の天然ガス消費量の約 100 年分が埋蔵されていることが見込まれています。安倍首相の政策方針であるアベノミクスの成長戦略の一つにもなっています。

日本も資源大国になる日がくるかもしれません。鉱山学部という名前を持っている大学は無くなりましたが、 鉱物資源を大切に活用して新しい産業の礎を未来を 築いていきたいものです。

幹 事 報 告

1. 9月のロータリーレートの連絡がありました。1ドル102円です。
2. ロータリー地区大会記念ゴルフ大会の参加申し込みは本日をもって締め切りとさせていただきます。2名の参加をいただきました。
3. 佐野市国際交流協会より「さの国際交流ニュース第89号」が届きましたので回覧します。
4. 米山梅吉記念館より秋の館報が届きましたので回覧します。



卓 話

「地域コミュニティーについて」 川上卓也会員



今日は、新入会員の卓話ということで、自己紹介も含め、お話をさせていただきます。

私は1976年生まれの40歳です。現在、ゴルフとボルダリングにはまっていますが、どちらもサボっています。

ゴルフにつきましてはどんな競技なのか皆さんのほうがよくご存じだと思いますので、説明は省かせて頂きますが、ボルダリングとはどんな競技なのか、少し説明させていただきます。最近テレビなどでもよく取り上げられていますので耳にすることはあるかもしれませんが、スポーツクライミングの中の種目の一つで、命綱なしで、ホールドと呼ばれる突起物を使いゴールまでの到達を目的とする競技です。もともとは、天然の岩(ボルダー)を登るもので、ロッククライミングのように高い壁を登るわけではありません。私の通っているジムでも5mくらいの壁で、下には厚さ30センチくらいのマットがあります。



話は少し飛びますが、つい先日、スポーツクライミングが2020年東京オリンピックの追加競技種目に決定したそうです。

オリンピックでは、いま説明しましたボルダリング・高さ12メートル以上の壁にもうけられたルートを制限時間内に登るリード、速さを競うスピードの3種目の総合で競う予定となっているそうです。日本のクライマーはレベルが高く、世界でも活躍しており、メダルを取る可能性は十分に考えられます。私はオリンピックに参加はできませんが、今から楽しみです。

さて、趣味の話はこのくらいで、少しはまじめな話もしておきたいと思います。9月1日は防災の日となっています。防災の日は1960年(昭和35年)に制定されました。1923年の(大正12年)9

月1日に発生した関東大震災にちなみ、また台風の襲来が多い時期でもあるため災害への備えを怠らないようにとの戒めも込められています。

現在、多方面で防災訓練が行われていることは皆さんご承知のとおりかと思えます。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、私は平成11年から平成26年度までの16年間、消防団で活動をしていました。その中で、平成26年2月5日～2月7日に、消防団幹部候補中央特別研修というものに参加させて頂きました。全国47都道府県からおおよそ150名（栃木県からは私を含め3名）の団幹部候補の方々と課題討議や、消防庁危機管理センターの見学・そして全国の消防団員との飲み会など大変貴重な体験をすることができました。また、阪神淡路大震災、東日本大震災の当時の状況などを事細かに聞くことができましたので、いくつか紹介したいと思います。



まず、東日本大震災。これはまだ記憶に新しく、私自身も現役の消防団員でしたので、発生時の苦労や、津波への対応などはニュースで見えていた通りでしたが、各自治体、各消防団によっては避難誘導のやり方が、多少異なっていたようです。津波に襲われたにもかかわらず死者・行方不明者ゼロだった地区があったそうです。なぜ住民全員が避難できたのか？日頃の避難訓練の成果もあったそうですが、普段から活動に熱心で住民からも信頼される消防団が真っ先に避難するという行動をとったそうです。聞いてみれば確かに自分の後方に、まだ人がいれば少し安心してしまうのが人間の心理かもしれません。大変思い切った行動だとも思いましたが、普段からの信頼関係がなければ到底できなかったことだとも感じました。



次に阪神淡路大震災についてですが、1995年1月17日5時46分に発生した地震で直後に16万4000人が瓦礫の下敷きとなり、8割が自力で脱出、3万5000人が生き埋めになった。そのうち8割に当たる2万7000人が近隣住民により救出され生存が確認されているそうです。その救助に当たった近隣住民のほとんどは消防団OBだったそうです。このことから、消防団員または元消防団員の防災意識の高さが伺えます。

私も消防団で数多くの知識・技術を学びましたが、やはり防災意識の向上が1番の収穫だったのではないかと考えています。現在は退団し、若い消防団員を支援し、消防で学んだことを町内の自警隊へと繁栄できるよう努力しているところでございます。

昨今、どこのコミュニティーでも人員の不足が指摘されていますが、今回、自警隊の参加呼びかけを行いましたところ、12名もの若い人たちが賛同し快く応じてくれました。まだまだ捨てたものじゃないなと大変うれしく思いました。これからも地域を大切に、地域コミュニティーの大切さをより多くの人たちに伝えたいと思っております。

最後に、たまたまではございますが、弊社で販売しているフレコンも災害時は相当役に立つものですので、もしもの時の備えとしてお買い上げ頂ければ幸いです。長く話すのは初めてで言葉もまとまらず、お聞き苦しい点もあったかと思いますが、以上で卓話を終わりたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

各委員会報告



【ロータリー財団委員会】 篠崎三智雄委員長

- ・補助金で青藍泰斗高等学校インターアクトクラブが使用するジャケットを購入することが決定しました。金額は 163,200 円です。



出席状況報告



小曾戸委員長

| | | | | | |
|---------------|------|--------|-------|-------|-------|
| 本日の出席 | 会員数 | 義務出席者数 | 欠席数 | 事前メール | 出席率 |
| | 36名 | 22名 | 1名 | 0名 | 97.2% |
| 本日の欠席者 | 関口会員 | | | | |
| 前回の出席 (修正) | 前例会日 | 欠席数 | 事前メール | 修正出席率 | |
| | 8/23 | 3名 | 2名 | 91.7% | |

欠席の連絡

- ・アシスタント 関塚 TEL **61-0075** (サムディー)
- ・例会場 (当日連絡の場合) TEL **85-4451**



ニコニコBOX報告

小曾戸委員長

| | |
|--------|--|
| 駒形忠晴君 | 台風の影響は大丈夫でしたでしょうか？本当に大きな台風が来て日本国中大変です。川上君の卓話、宜しくお願いいたします。 |
| 片柳克敏君 | 川上君、新人卓話ありがとうございます。長いお付き合い、仲よくやりましょう。 |
| 中野勇夫君 | 川上君、新人卓話ありがとうございました。 私の新人卓話も8月の最終例会でした。あの時を思い出しました。 |
| 谷 和文君 | 先週は一週間、消防大学校に入校してきました。久しぶりの寮生活で疲れました。また、母校が甲子園で優勝しました。応援ありがとうございました。 |
| 本島佳明君 | 今日で子供の夏休みが終わり、妻も楽になりそうです。 川上君、卓話ありがとうございます。次回もまた宜しくお願いします。 |
| 土屋 登君 | 川上卓也君、卓話ありがとうございました。 |
| 川上卓也君 | 本日は、お話しさせて頂く機会をありがとうございました。 |
| 小曾戸健治君 | 川上君、卓話有難うございました。次回の卓話楽しみにしています。 |

広報・IT推進・会報委員会 委員長 飯嶋一成 副委員長 馬場俊一 委員 川上卓也

